

# TRUSCO AF-A2型踏台

## 組立説明書

このたびは踏台を、お買い上げいただきましてありがとうございます。  
正しく組立いただくため、組立前にこの説明書をよくお読みください。

### 部品表

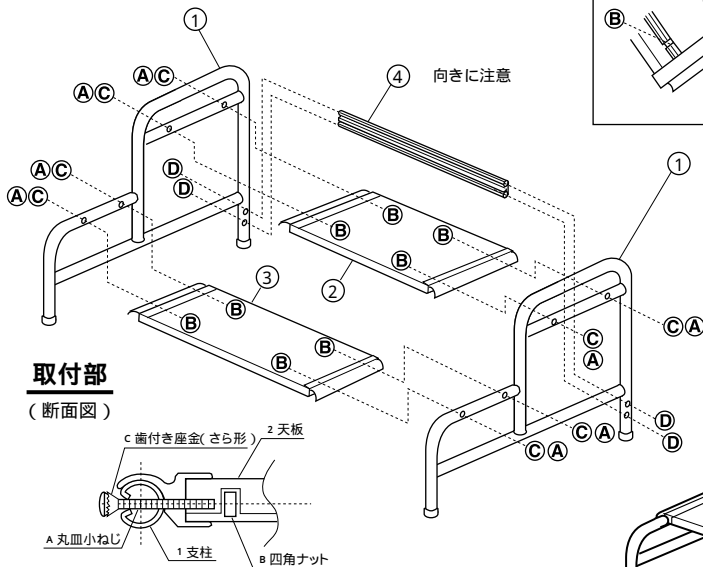
組立前に必ず部品の数量を確認してください。

名称	No.	形状	数量
支柱わくユニット	①		左右各1
天板ユニット	②	大 	1
踏ざんユニット	③	小 	1
補強材	④		1

袋詰部品	記号	名称	形状	数量
	Ⓐ	丸皿小ねじ		M8×55 8
	Ⓑ	四角ナット		M8 8
	Ⓒ	歯付き座金(さら形)		φ8 8
	Ⓓ	ガイド付き タッピンネジ		φ5×40-35 4

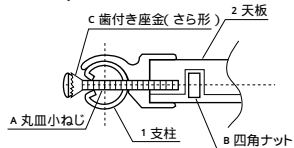
### 部品名称および組立説明

この踏台は、各ユニットで構成され、これらをネジ・ナット類で締め付けて組み立てる構造となっています。



### 取付部

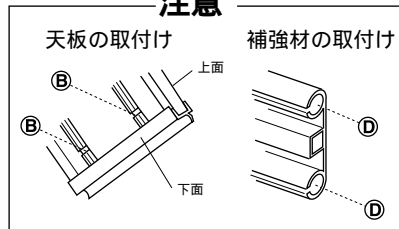
(断面図)



次の順に従って組み立ててください

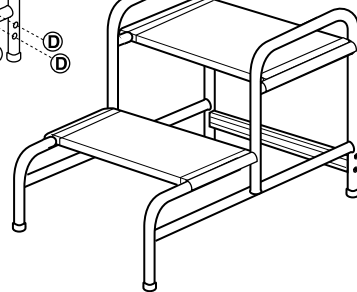
- 支柱わくユニット1に、天板ユニット2・踏ざんユニット3をのせてください。
- 支柱わくユニット1と天板ユニット2・踏ざんユニット3を組み付けてください。  
ネジ・ナット類はまだ完全に締めきらないこと。
- 補強材4を組み付けてください。  
ネジ・ナット類はまだ完全に締めきらないこと。
- 各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ネジ・ナット類を確実に締め付けてください。
- すべてのネジ・ナット類が確実に納まっているかを確認後天板ユニットに乗り、軽くゆさぶり異常の無いことを確認してください。

### 注意



向きに注意  
穴が大きい:外側  
穴が小さい:内側

### 完成図



総発売元 **トラスコ中山株式会社**

〒578-8501 大阪府東大阪市新庄西50

お客様技術相談窓口 (テクノセンター) TEL 0120-509-849  
FAX 0120-509-839

E-mail [techno\\_center@trusco.co.jp](mailto:techno_center@trusco.co.jp)



5D0220C

Recycled Paper

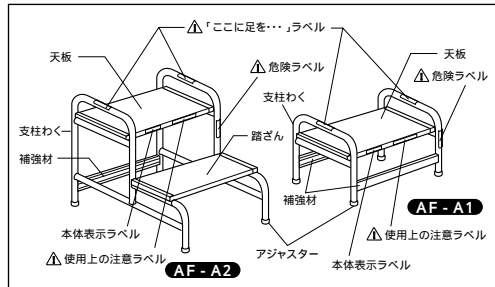
# TRUSCO AF - A型踏台

## 取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。  
この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、お読み起こらないようお願いいたします。  
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

**△** 踏台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、踏台の安定した状態を確認してください。

この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。



## 表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目です。必ずお守りください。

### △危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

### △警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

### △注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

破損したまま使用すると、転倒や転落による傷害事故の原因となります。

**○** このマークは、禁止してはいけないことを示します。  
禁止

**●** このマークは、強制 必ずすること)を示します。  
強制

絵表示について  
警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

**⚠** 天板の上で爪先立ちするな

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを注意しています。

# 安全作業のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

## 1. 使用条件について

**△警告** 踏台としての用途以外の使いかたをしないでください。  
禁止

この製品は、高い所で作業するための足場として作られた「踏台」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

**△警告** この製品は、本体表示ラベルでの最大使用量の範囲内で使用してください。  
強制

体重と荷物の合計重量が、最大使用量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

**△警告** 踏台を加工や改造しないでください。  
禁止

重大な事故を起こす恐れがあります。

**△注意** 貼り付けてあるラベルが無くなったたり、読めなくなった製品は使わないでください。  
禁止

必ず、ご購入の販売店から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

**△注意** 身体が下記の状態のときは、使わないでください。  
禁止

疲れているとき  
薬やお酒を飲んだとき  
病氣や妊娠しているとき  
身体に異常を感じるとき  
身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

**△注意** 作業に適した服装で使ってください。  
強制

ロングスカート・エプロン・マフラーなど、登り降りや作業中に、製品に引っ掛かったり、ずそを踏みつける恐れのある服装で作業しないでください。

**△注意** スリッパやナイロン製の靴下など、滑りやすい物は脱いでください。  
強制

滑りやすい物をはいていますと、足を滑らせて転倒や転落の恐れがあります。

**△注意** お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。  
禁止

この製品の取扱説明書や警告ラベルには安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使おうと危険です。

**△注意** この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。  
強制

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ、使うよう指導してください。

## 2. ご使用になる前に

**△警告** 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常の無いことを確認してください。  
強制

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

**△警告** 変形した踏台を使わないでください。  
禁止

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すや強度がいちいち低下します。したがって、変形した製品を修理して使いまわすと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

## 3 運ぶときは

**△注意** 持ち運ぶときは、電源コードなどに引っ掛けないように注意してください。  
強制

この製品は電気を通しますので、注意してください。

**△注意** 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。  
禁止

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

## 4 設置する場所について

**△警告** 地面や床が滑りやすい場所には、設置しないでください。  
禁止

床や地面が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上、濡れている床、積雪や凍結している場所、砂・ゴミ・ホコリ・落葉などで滑りやすい地面や床、その他、滑りやすい場所。

**△警告** 踏台が安定しない場所には、設置しないでください。  
禁止

地面や床が下記の状態では、踏台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

柔らかい床(じゅうたんなど)や地面、段差があったり、凹凸があったり安定しない場所、踏台がガタつく場所、傾斜している地面や床、屋根の上、積雪している場所、その他、安定しない場所。

**△注意** 周囲に危険なものがある場所や、頭上に障害物のある場所には設置しないでください。  
禁止

転倒やケガの恐れがあります。

**△注意** 人の出入口やドアの前には、設置しないでください。  
禁止

禁止  
出入りする人や開けたドアで、踏台が倒れて転倒や転落の恐れがあります。

**△注意** 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。  
禁止

禁止  
濡れた踏ざんが滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

**△注意** 足元や周囲がはつきり見えない暗がりには、設置しないでください。  
禁止

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気がないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

## 5 踏台を設置するとき

**△警告** 踏台を高くするために、踏台にパイプや木などをつないだり、台箱の上に乗せたりしないでください。  
禁止

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。

## 6 踏台の登り降りや作業するとき

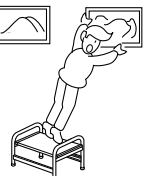
**△危険** 天板の上で作業するときは、天板の端に立ったり爪先立ちや片足で立ったりしないでください。  
禁止

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。天板に立つときは、身体が天板の中央になるように、バランスを考えて立ってください。



**△警告** 踏台から身体を乗り出して、作業しないでください。  
禁止

禁止  
身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。



## 安全作業のために、必ず守っていただきたいこと(つづき)

**△ 警告** 天板の上で移動しないでください。



禁止  
移動するとバランスをくずし、転倒や転落の恐れがあります。

**△ 警告** 作業中、踏台の上で壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。



禁止  
無理に押したり、引いたりすると、反動で踏台が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。



**△ 警告** 同時に2人以上乗らないでください。



禁止  
踏台が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。



2人同時に乗るな!!

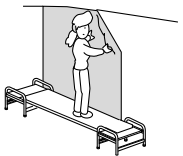
**△ 注意** 作業中に踏台を移動するときは、踏台から一旦降り、手で持って行ってください。



強制  
**△ 警告** 二つの踏台の間に板をかけた、足場などに使わないでください。



禁止  
踏台などが破損したり、踏台が不安定になると転倒や転落の恐れがあります。



**△ 警告** 身体の設定が得られないような荷物を持ったり、登り降りしないでください。



禁止  
バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。  
そのような荷物があるときは、補助者が荷物を手渡してください。



**△ 警告** 踏台を背にして、登り降りしないでください。



禁止  
身体が不安定となり、転倒や転落の恐れがあります。



**△ 注意** 飛び乗りや飛び降りし、しないでください。



禁止  
傷害事故の恐れがあります。登り降りは、踏台を使って慎重に行ってください。

**△ 注意** 支柱わくに片足を乗せて作業しないでください。



禁止  
身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

**△ 注意** 踏台は、静かに登り降りし、踏台の途中や横に飛び降りたりしないでください。



禁止  
傷害事故の恐れがあります。登り降りは、最下段の踏台まで使って慎重に行ってください。

## ご使用前の点検

踏台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1 目で見て、下記の点検をしてください。

- ① 天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・氷・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ② 支柱に曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ③ 踏ざんに曲がりやネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



## 踏台の使いかた

### 1. 設置場所について

平坦で安定した場所、滑りにくい地面や床。また踏台が埋もれない場所を選んで設置してください。

雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。  
踏台の周囲に危険なものがなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。

設置後は、踏台にガタツキがないか確認し、ある場合は踏台の位置を移動してガタツキを取り除いてください。

### 2. 踏台の登りかた・降りかた・作業のしかた

- 屋内では、素足、屋外では運動靴など滑りにくい靴をはいてください。
- 身体の前面を踏台の昇降面に向けて、慎重に登り降りしてください。
- 降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛けて慎重に登り降りしてください。

● 各部の接合部に割れやいちじくしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじくしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

● リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

● 支柱のアジャスターがすり減ったり、外れたりしていませんか。すり減ったり、外れたりしている場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しいアジャスターと交換してください。

2. 下記の箇所を触って点検をしてください。

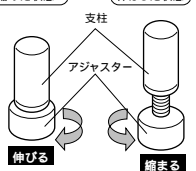
● 天板および踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

- 天板の上で作業するときは、身体が踏台から乗りださないようにしてください。
- 天板の上立つときは、身体が天板の中央にくるようにしてください。

### 3. アジャスターの伸ばしかた・縮めかた

- アジャスターの調節は、下図のように行ってください。
- アジャスターの調節後、天板に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認のうえ使用してください。

縮めた状態 伸ばした状態



## 使用後のお手入れと保管のしかた

### 1 お手入れのしかた

踏台にとって、泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

掃除のしかた

- ① 汚れは、濡れぞうきんできれいに拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじくしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れは、クリーナーや洗剤で薄くした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

### △ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。



禁止

### 2 保管のしかた

① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。

② 踏台が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

### △ 注意

● 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

● 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

## 故障かな?と思ったら(不調診断)

現象 ● 持ち運びや使用中、踏台がギンギン鳴る。

● 使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

現象 ● 使ったときに、地面(床)が水平であるのにガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんに、曲がりやヘコミがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
アジャスターがすり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。(ご購入の販売店までご相談ください。)

製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具はいちじくしい強度が落ちており、手直しても本体や金具の破損が起り、転倒や転落による人身事故の原因になります。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**

〒578-8501 大阪府東大阪市新庄西50

お客様技術相談窓口 (テクノセンター) TEL 0120-509-849 FAX 0120-509-839

E-mail [techno\\_center@trusco.co.jp](mailto:techno_center@trusco.co.jp)



Recycled Paper

5D0220C